

平成 25 年度当初予算 施策別取組概要

353 快適な住まいまちづくり

(主担当部局：県土整備部)

- 35301 快適なまちづくりの推進 (県土整備部)
- 35302 ユニバーサルデザインのまちづくりの推進 (健康福祉部)
- 35303 快適な住まいづくりの推進 (県土整備部)
- 35304 適法な建築物の確保 (県土整備部)
- 35305 参画と協働による景観まちづくりの推進 (県土整備部)

平成 27 年度末での到達目標

これまで進めてきた安全・快適な都市環境を形成するための基盤整備、地域の個性を生かした景観形成やユニバーサルデザインに配慮した施設整備、安全安心で豊かな住環境の整備の取組に加え、都市計画区域の見直しなど集約型都市構造の形成につながる土地利用促進の取組が進むことにより、誰もが魅力を感じ、快適な住まいまちづくりが進んでいます。

施策の数値目標

県民指標

目標項目		H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
コンパクトなまちづくりが進められている都市計画区域の数	目標値	-	3 区域	4 区域		9 区域
	実績値	1 区域				

各指標の H23 年度数値は現状値

目標項目の説明

集約型都市構造(コンパクトなまちづくり)の形成につながる土地利用を促進する取組(都市計画制度による土地利用の規制や誘導等)が行われている都市計画区域の数

活動指標

目標項目		H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
鉄道と道路との立体交差化を行う事業の進捗率	目標値	-	73.9%	83.9%		100%
	実績値	63.9%				
商業施設等でバリアフリー化された施設数(累計)	目標値	-	2,317 施設	2,485 施設		2,845 施設
	実績値	2,170 施設				
新築住宅における認定長期優良住宅の割合	目標値	-	26.2%	26.8%		28.0%
	実績値	25.7%				

目標項目		H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
特殊建築物等の維持保全適合率	目標値	-	55.0%	56.5%		59.5%
	実績値	50.1%				
市町、県が制定した景観に関する条例等の件数（累計）	目標値	-	31 件	32 件		34 件
	実績値	30 件				

各指標のH23 年度数値は現状値

進捗状況（現状と課題）

- ・ 人口減少・超高齢社会に対応した集約型都市構造の形成（コンパクトなまちづくり）、災害に強い都市構造の構築を進めるため、都市計画区域マスタープランの改定を進めており、18 区域の改定を完了しました。今後も残る区域の改定を進めるとともに、引き続き市街地整備や鉄道と道路の立体交差化等都市基盤の計画的な整備を進める必要があります。
- ・ 平成 24 年 8 月 1 日には志摩市が景観行政団体となり、良好な景観まちづくり実践の指針となる景観計画の年度内の策定に向けた取組を進めています。今後も引き続き、景観づくりに関する市町への支援や普及啓発に努めるとともに、違反屋外広告物の是正を図る必要があります。また、熊野川流域の景観保全に向けて、関係市町や住民とともにさらに取組を進める必要があります。
- ・ 東日本大震災の発生等に伴う防災に対する機運の高まりや、高齢者への配慮、省エネといった社会情勢の変化から生じる住まいの課題に対応するため、平成 23 年度には三重県住生活基本計画を改定し、県内の住生活に関する将来像を示すとともに、この計画を研修会等において各市町に周知しています。さらに計画に基づく取組を様々な主体と連携して着実に実行していく必要があります。
- ・ 長期優良住宅については、制度や優遇策をホームページやチラシで周知するとともに、認定事務の迅速化に努めており、新築住宅に占める割合は漸増傾向にあります。また、高齢者など住宅の確保に配慮を要する方への取組としては、県営住宅の提供や、入居拒否のない民間賃貸住宅（三重県あんしん賃貸住宅）の登録促進等を行っていますが、今後も、この登録の拡大に努め、高齢者等が入居可能な民間賃貸住宅を確保していくことが必要です。
- ・ 平成 24 年 5 月に広島県福山市で発生したホテル火災を受けて、ホテル・旅館の立入り指導を行ったところ、適切な維持保全がされていないものが見受けられました。このため、ホテル・旅館等の不特定多数が利用する建築物（特殊建築物）において、建築基準法に適合した適切な維持保全がなされるよう、特殊建築物の所有者等に対する指導等のさらなる強化が必要です。
- ・ 商業施設等でバリアフリー化された施設が増加するよう、申請書の審査過程を通じてユニバーサルデザインに対する事業者、設計者への普及啓発を図っています。今後、県、市町での指導に加え、事業者、設計者の理解、賛同を得ることが必要です。

平成 25 年度の取組方向

県土整備部

- ・ 快適なまちづくりの推進においては、人口減少・超高齢社会に対応した集約型都市構造の形成（コンパクトなまちづくり）、災害に強い都市構造の構築をさらに進めるため、改定したマスタープランに基づき、適正な土地利用を促進する取組を行います。具体的には、用途地域の指定や、大規模集客施設の立地を抑制する地域（特定用途制限地域及び特別用途地区）の指定等を進めていきます。また引き続き、市街地整備や鉄道と道路の立体交差等都市基盤の整備、景観まちづくりに関する市町への支援、違反屋外広告物の是正等の取組を進めます。

- ・ 快適な住まいづくりの推進においては、三重県あんしん賃貸住宅事業など高齢者等が住宅を確保しやすくなる取組を進めるとともに、長期優良住宅の普及などにより、耐久性や耐震性等を備え次世代にわたって住み続けることができる住宅の増加に努めます。また、安全安心な建築物を確保するため、不特定多数が利用する建築物（特殊建築物）の所有者等に対し、適切な維持保全を徹底するよう指導を強化します。
- ・ 都市緑化意識の高揚を図り、緑豊かな潤いのある住みよい環境づくりを推進するとともに、緑を守り育てる国民運動を積極的に推進していくことを目的に、平成 25 年春に県南部の魅力を全国に発信する機会として、県営熊野灘臨海公園において、第 24 回全国「みどりの愛護」のつどいを開催します。

健康福祉部

- ・ ユニバーサルデザインのまちづくりについては、「三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進条例」の改正を契機に、条例の理念等を P R することで、施設整備を担う人たちの意識向上を図り、施設等のバリアフリー化を推進するとともに、交通事業者が行う駅舎等のバリアフリー化を支援します。

主な事業

県土整備部

都市計画策定事業【基本事業名：35301 快適なまちづくりの推進】

予算額：(24) 5,415千円 (25) 4,392千円

事業概要：集約型都市構造（コンパクトなまちづくり）の形成に向け、改定したマスタープランに基づき、適正な土地利用を促進する取組を行います。

街路事業【基本事業名：35301 快適なまちづくりの推進】

予算額：(24) 2,010,539千円 (25) 1,577,284千円

事業概要：鉄道との立体交差化、緊急輸送道路の整備、無電柱化などにより、都市内交通の円滑化や防災機能の強化等を図ります。

美しい景観づくり推進事業【基本事業名：35305 参画と協働による景観まちづくりの推進】

予算額：(24) 1,994千円 (25) 4,331千円

事業概要：「三重県景観計画」に基づき、周辺の景観に調和した建築物等へ誘導するとともに、景観づくりに関する意識の高揚や普及啓発に努め、市町の取組を支援します。

三重県居住支援連絡協議会事業【基本事業名：35303 快適な住まいづくりの推進】

予算額：(24) 3,194千円 (25) 3,394千円

事業概要：三重県あんしん賃貸住宅事業として住宅確保要配慮者の入居を拒まない民間賃貸住宅の登録件数の拡大を図るなど、高齢者等の居住の安定確保につながる事業を実施します。

公営住宅管理事業【基本事業名：35303 快適な住まいづくりの推進】

予算額：(24) 635,492千円 (25) 592,454千円

事業概要：住宅に困窮する低額所得者に低廉な家賃で県営住宅を提供するとともに、県営住宅の適正な維持管理を行います。

建築基準法施行事業【基本事業名：35304 適法な建築物の確保】

予算額：(24) 25,455千円 (25) 24,415千円

事業概要：安全安心な建築物の確保に向け、建築基準法の規定が遵守されるよう指導等を行うとともに、多数の人が利用する既存特殊建築物の定期報告における適正な維持保全への指導・助言を行います。

全国「みどりの愛護」のつどいプロジェクト事業【基本事業名：35301 快適なまちづくりの推進】

予算額：(24) 5,609千円 (25) 42,753千円

事業概要：平成25年春に県営熊野灘臨海公園において、第24回全国「みどりの愛護」のつどいを開催します。

健康福祉部

UDのまちづくり整備推進事業【基本事業名：35302 ユニバーサルデザインのまちづくりの推進】

予算額：(24) 2,600千円 (25) 2,049千円

事業概要：「三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進条例」の改正を踏まえ、条例の理念等をPRすることにより、施設整備を担う人たちの意識向上を図り、施設等のバリアフリー化を推進します。

地域公共交通バリア解消促進事業【基本事業名：35302 ユニバーサルデザインのまちづくりの推進】

予算額：(24) 54千円 (25) 71,272千円

事業概要：国の「移動等円滑化の促進に関する基本方針」に沿って、鉄道事業者が行う駅舎のバリアフリー化やバス事業者が行うノンステップバスの導入に対する支援を行います。